

[6138/3E-010-001]

Ver.12

3.生化学的検査 >> 3E.有機酸>>3E010 乳酸

乳酸

lactate

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6138

001

乳酸

検査予約

至急オーダー

不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

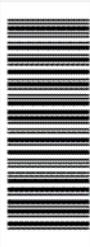
ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト

注 80 外



セカ1.



血液

中検外2

*_*_*_*_*_-53001

ア

1ml

**_*_*_*_*_*_*_*_*

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

2026/01/08

10:59

[6138/3E-010-001]

Ver.12

3.生化学的検査 >> 3E.有機酸>>3E010 乳酸

乳酸

lactate

連絡先 3764

01	ア	0.8N過塩素酸(除蛋白液)(白色プラスチック)	
	採取材料	血液	採取量
			1 mL
		遠心分離	遠心
	測定材料	除蛋白液混合上清	測定必要量
			0.5 mL



採取容器について

採血時までは,容器は冷蔵保存してください.

検体採取について

採取した血液は専用容器に分注し,直ちに除蛋白液と混合し強く攪拌してください.

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	除タンパク液上清	保存条件1	凍結	4 週				

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
				不可
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間 (検体量ある場合のみ)

[6138/3E-010-001]

Ver.12

3.生化学的検査 >> 3E.有機酸>>3E010 乳酸

乳酸

lactate

連絡先 3764

キットリンパ腫, ピルビン酸カルボキシラーゼ欠損症, フルクトース1.6-ビスホスファターゼ欠損症, 亜急性細菌性心内膜炎, 過呼吸によるアルカローシス, 肝障害とくに急性肝萎縮
減少する疾患
 筋糖原病, 筋ホスホグリセロムターゼ欠損

参考文献

エスアールエル 検査要項

浅沼和子ほか. オキシダーゼ系を用いた血漿中乳酸・ピルビン酸の自動分析による新しい同時定量法. 生

古賀俊逸. アポリポ蛋白とその分画. 日本臨床. 1995, vol. 53, no. 増刊, p.654-657.

JLAC10

分析物	3E010	乳酸
識別	0000	
材料	031	除タンパク上清
測定法	000	

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2015/04/20	2015/04/20～	報告日数変更([2～4日]⇒[2～3日])
3	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 採取容器変更
4	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
5	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
6	2019/04/30	2019/04/01～	外注区分変更([外注1]⇒[外注2]), 基準範囲変更
7	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
8	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字

2026/01/08

10:59

[6138/3E-010-001]

Ver.12

3.生化学的検査 >> 3E.有機酸>>3E010 乳酸

乳酸

lactate

連絡先 3764

9	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
10	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
11	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
12	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定

2026/01/08

10:59